

令和4年2月11日

関係各位

医療法人仁泉会 介護老人保健施設なかだ
施設長 丹 正義

当施設での新型コロナウイルス感染者の発生について

令和4年2月9日に当施設にショートステイ目的で入所された方1名がPCR検査で陽性となり、新型コロナウイルス感染症が確認されました。感染経路につきましては家庭内感染と考えられます。

なお、当該感染者については入所日の午後に家族から、家庭内感染の疑いある旨の連絡があり、同日夕方にご自宅へ退所されています。

当施設では、日頃より業務中のマスクの着用、手指消毒の徹底、利用者様並びに職員の健康管理等、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに沿った対策を実施しております。また、新規入所者様の入所にあたっては本人はもとより、ご家族様の健康状態等に関しましても詳細に聞き取りを行うなど新型コロナウイルスを施設内に持ち込まない対策も徹底しております。

今後は、登米保健所と連携をとりながら、濃厚接触者の特定、当該利用者様と接触のあった入所者様、職員に対するPCR検査を実施し、その結果を踏まえて保健所と連携しながら対策を講じてまいります。

なお、本日現在で入所者様、職員等の健康チェックを実施したところ、発熱や咳、喉の痛み等の新型コロナウイルスへの感染を疑う特徴的な症状を有する方はおりませんが、引き続き体調の変化等を注視してまいります。

今回、当施設内に結果的に感染者が入所してしまったことにより、入所者様、ご家族様並びに関係者様には、多大なご心配をおかけしてしまうことを心よりお詫び申し上げます。